

秋田県の人口減少率は全国最大となっていますが、これは県外就職等によって多くの若者が他県に転出していることなどによるものです。わたしたち秋田県立大学は、こうした社会減の流れに歯止めをかけるため、カリキュラム改革により地域理解を深める授業を導入した上で、県内企業との接点を拡大し、県内企業の魅力を多くの学生に知ってもらうための新たなインターンシップ制度の導入を行います。学生と企業とのつながりをより強固にしながら、県内就職の流れをつくり、ふるさと秋田の元気づくりに貢献します。

あきた地域学課程

標準カリキュラム

あきた地域学Ⅰ（必修）

上級カリキュラム

あきた地域学Ⅱ・選択科目

エキスパートカリキュラム

卒業研究・卒業論文

地域理解の深化

カリキュラム改革により「あきた地域学課程」を導入し、秋田県の実情を知り、地域課題の解決策を考えることができる人材を育成します。

県内大学連携インターンシップ制度のイメージ

秋田県立大学

学生

学生

学生

インターンシップ
コーディネーター

企業との協働による実習プログラム開発
受入企業の掘り起し

県内経済団体等

製造業
関連企業

成長産業
関連企業

金融機関
等

秋田商工会議所
各地区商工会など

受入を希望する企業の
掘り起しとリストアップ協力

各企業におけるインターンシップ等

秋田大学ほか参加・協力校に制度を開放

- ① **ジョブシャドウイング（職場観察型、1～3日程度）**：県内企業の魅力をより多くの学生に理解してもらうとともに、企業と学生の接点を拡大
- ② **短期インターンシップ（職場体験型、1週間程度）**：企業との協働による実習プログラム開発を行い、受入企業を拡大
- ③ **長期インターンシップ（職場体験型、1か月～）**：制度の拡大を図りながら、企業や職業に対する理解を深めてスキルアップ

構築した制度を本事業に参加・協力する他の大学にも開放して、県内就職の流れを形成